

仲間とともに
目標に向かって、希望の進路！夢を叶えよう！

輝く先輩！

EISHIN GAKUEN 建学の精神「実学の体得」

社会に貢献できる人になる



「輝く先輩！」 / 発行によせて

仲間とともに、より高い目標に向かって、希望の進路！夢を叶えよう！

盈進中学高等学校

校長 延 和聰

本校は創立 118 年目を迎え、卒業生 30,000 名を超える伝統校です。同窓会組織も東京、関西、広島、福山（日東会）として組織され、まさに、わが盈進の卒業生は、政界、財界、スポーツ界と、地元広島県東部のみならず、全国各地で活躍しています。

商業実務学校としてスタートした本校は、男子校として、地域に根ざし、地域を愛し、地域に愛されて成長してきました。地元、福山・府中における中心企業の経営や中枢を、多くの卒業生が担い、公務員関係も様々な分野で多数の卒業生が活躍しています。

スポーツ界においても、伝統の柔道や剣道の連盟（まとめる組織）の重責を担っているのは本校の卒業生です。過去 2 度の夏の甲子園大会に出場した野球部は、これまで合計 23 名のプロ野球選手を輩出しています。サッカー部は、Jリーガーも輩出しています。

本校は、1989 年に男女共学を、1992 年に中学校募集を再開して今日に至っています。

盈進中学校あるいは高等学校入学時は、「ごく普通」の生徒であった彼や彼女たちが、6 年間あるいは 3 年間に、何を学び、何に気づき、何を大切に、何を求めたのか。あるいは、授業をいかに大切にしてきたのか、クラブ活動の意義や目的は・・・等々、在学生徒や、これから盈進を選択しようとしている小学生、中学生の目標や、中高生時代をいかに過ごすかという指標になればと願い、「輝く先輩！」を発行しました。

盈進の建学の精神は「実学の体得」、それは、「いかなる時代であっても社会に貢献できる人になる」という意味です。ここで言う「社会」とは、「地域社会」はもちろんのこと、今や、「国際（グローバル）社会」です。つまり、「世界に羽ばたき、世界に貢献できる人になる」とも解釈できます。それが、盈進で学ぶ目的なのです。

ここに紹介する卒業生は、ほんの一握りですが、是非とも、先輩たちにつづいて、「仲間とともに、より高い目標に向かって、希望の進路！夢を叶えよう！」。

盈進は、あらゆる教育活動が、「生徒にとっていかにあるべきか」がすべての判断基準です。その学校の評価は、今在籍している在校生の満足度や地域や社会からの評価で決まります。

私は、盈進に在籍しているすべての生徒に自信と誇りを持っています。

この「輝く先輩！」を手にして、みなさんの在学生活がより充実したものになれば、私の自信と誇りは確信となります。みなさん、「輝く先輩」から多くを学んでください。

「輝く先輩！」は、主に、在校生の直近の先輩たちの活躍を取り上げています。

かつての先輩たちの華々しい活躍は、本校創立 100 周年記念誌「青雲に燃ゆ」に経年ごとに詳しく記してあります。是非、これもご覧下さい。

「輝く先輩！」目次 (制作：2022年4月1日)

- 1 酒見 知花 (さかみ ともか) さん / 明治大学 文学部 心理社会学科 在学
- 2 矢野 将平 (やの しょうへい) さん / 岡山大学 工学部
情報・電気・数理・データサイエンス系 在学
- 3 藤田 尚士 (ふじた なおと) さん / 岡山大学 工学部
情報・電気・数理・データサイエンス系 在学
- 4 内田 純平 (うちだ じゅんぺい) さん / 広島大学 教育学部 第一類 (初等教育) 在学
- 5 後藤 泉稀 (ごとう みずき) さん / 早稲田大学 社会学部 在学
- 6 馬屋原 瑠美 (うまやはら るみ) さん / 早稲田大学 社会学部 在学
- 7 高橋 悠太 (たかはし ゆうた) さん / 慶應義塾大学 法学部 政治学科 在学
- 8 船井 一真 (ふない かずま) さん / 慶應義塾大学 理工学部 学門D 在学
- 9 前田 未由 (まえだ みゆ) さん / 立教大学 文学部 フランス文学専修 在学
- 10 岡崎 華乃 (おかざき はなの) さん / 同志社大学 グローバルコミュニケーション学部 在学
- 11 武田 真菜 (たけだ まな) さん / 広島大学 歯学部 口腔健康科学科 在学
- 12 島谷 倫次 (しまたに りんじ) さん / 島根医科大学 (現島根大学 医学部) 卒業
ロンドン大学衛生熱帯医学院 熱帯医学修士課程
- 13 内海 孝法 (うつみ たかのり) さん / 島根大学 医学部 医学科 卒業
広島県内病院 小児科医
- 14 錦織 寛 (にしきおり ゆたか) さん / 早稲田大学 国際教養学部 卒業
総合電機メーカー
- 15 井上 拓弥 (いのうえ たくや) さん / 岡山大学 法学部 法学科 卒業
神戸大学法科大学院 検事任官
- 16 土居 海斗 (どい かいと) さん / 九州大学 工学部 地球環境工学科 卒業
九州大学大学院 株式会社ベクトル

★ 輝く先輩：「出会いを大切に、何事も挑戦してください」

酒見 知花さん / 2022年3月卒

1

2020年 ヒューマンライツ部 部長 / 英検・漢検2級(高3次)
2019年「外務省ユース非核特使」ニューヨーク国連へ派遣
明治大学 文学部 心理社会学科 / 福山市立湯田小学校出身



19年4月ニューヨーク国連本部にて



Unitar 事業に参加



長島愛生園にて入所者の方と散歩

(1). 中学時代「仲間に学ぶ！仲間と学ぶ！」

盈進は中高一貫校であり、部活動でも先輩と接する機会が多くあります。同級生だけでなく、先輩にも困った時は頼ってみてください。私も、勉強や悩みを先輩に相談していました。

また、盈進独自の多彩なプログラムや授業がたくさんあります。積極的に参加し、失敗を恐れず、何事も仲間とともに挑戦してみてください。

(2). 高校時代「これをやってた！」

学習面では常に友達と模試や定期試験の点数を競っていました。また、出来るだけ授業中に内容を理解するよう心がけ、わからないことはその日のうちに友達や先生に教わり、解決するようにしていました。

クラブでは、ヒューマンライツ部に所属し、被爆者やハンセン病回復者の方々と出会い、かけがえのない学びをいただけてきました。

また、県の事業やオンラインイベントに積極的に参加してきました。学校外の方との出会いは、自己を見つめる一つの手段でもあり、自分自身の視野を広げてくれます。さらに、英語ができるとなお良いです。小テストで満点を取るなど小さな積み重ねが英語上達のカギですよ。

(3). 大学受験

受験の時、多くの仲間と切磋琢磨して乗り越えました。放課後は仲間の真剣に勉強する姿に、何度も「私もやんなきゃ」と奮い立たされました。部活、クラス、学年を超えて互いに支え合った仲間の存在は、私の大きな財産です。心の底から感謝しています。

これから先も連絡を取り合い、つながり続けたいです。

(4). 大学生活へ向けて

これまでの出会いと学びを土台に、社会的弱者とそれを取り巻くコミュニティについて学び、誰もが取り残されることのない「共に生きる社会」の実現に向けて動いていきます。大学での学びや出会いはもちろんのこと、今まで以上に自ら現場に足を運び、さまざまな出会いや学びを得ていこうと思います。

(5). 後輩へメッセージ

出会いを大切に。コロナ禍を逆にプラスと捉え、今まで交わることのなかった人々や学びにたくさん出合ってください！ 私がそうだったように、出会いが皆さんに尊い学びを与え、成長させ、導いてくれます。だからこそ何事にも丁寧に、全力で取り組む。仲間に謙虚に学び、感謝の心を忘れず、盈進生活を精一杯過ごしてください！

★ 輝く先輩：「努力は必ずいつか報われる！」

2

矢野 将平 さん / 2022年3月卒

硬式テニス部 / 福山市立駅家南中学校出身

岡山大学 工学部 情報・電気・数理データサイエンス系学科



硬式テニス部での活動



5年生研修旅行での一コマ



フリーランニングデイで激走

(1). 高校時代「これだけはやっておく！」

私は高校から盈進に入学しました。硬式テニス部に所属し、勉強との両立に心掛けていました。日々の努力により、大会で優勝という成績を修めました。

勉学では私自身、塾に通っていなかったため、学校での授業を真剣に受けて、分からないところは友達や先生に相談することで知識を深めていました。これは、逆も言えて、友達がわからないところを私が教えることでアウトプットになり、いい勉強法だといえます！

(2). 大学受験「仲間の大切さを痛感！」

励ましあう仲間の存在が重要だと実感しました。受かるまで勉強を続けられたのも仲間のおかげです。

私は学校推薦型選抜入試で岡山大学に受験しました。受験に向けて、志望理由書を試行錯誤して作り上げ、企業に連絡を取ったりしました。口頭試問対策は、自分の不安な部分を重点的に練習し本番に臨みました。約一か月間の取り組みが、自信となり本番でも落ち着いて解くことができました。

(3). 大学生活へ向けて

新型コロナウイルスが再流行していて、様々な支障をもたらし、入学式以降の講義が再度オンラインになるのではないかと不安な日常があります。まずは大学で単位を取り、卒業することが学生時代にとって最後の目標なので4年間、今までのように諦めることなく果敢に取り組みたいです。

(4). 後輩へメッセージ

入試は何が起こるか分からなく、「落ちた」と思っても受かることもあります。逆もしかりです。だから、推薦入試はあくまでも「落ちている」と思って、次の一般に向けて勉強しなくてはなりません。最近では、多くの方が推薦入試で終わらせる傾向があります。その中で一般まで勉強することは必ず精神的に厳しいです。そして、運もありますが、「努力は必ず報われる！」と断言できます。なぜなら、私は塾にも行ってなく、高校の勉強だけで岡山大学に合格することができたからです。

★ 輝く先輩：「目の前のことを全力で！」

3

藤田 尚士さん / 2022年3月卒 / N検・漢検準2級

男子バスケットボール部 / 福山市立新市中央中学校出身

岡山大学 工学部 情報電気数理データサイエンス系学科



クラブ活動での一コマ



応援団で活躍



探究の授業で発表

(1). 高校時代 / これをやっていた！

盈進に入学したときに、「評定平均4.5以上をとる！」という目標を掲げました。そして毎日の授業の内容でわからないことをなくし、授業でやったところは絶対に理解して帰ることを意識していました。すぐに宿題などでアウトプットすることでその理解度が増しました。

男子バスケットボール部に所属していたので、土日も含めてほぼ毎日練習に参加していました。周りを常に気をかけて行動していたことから部長に任命されました。部長は自分にとっては初めての経験でした。そのため不安もありましたが、周りの仲間の支えによって部長としての責任を最後まで果たすことができました。

部長の経験からチームのために何かをやる「主体性」を身につけることができました。

(2). 大学受験に向けて

4年次から日々の授業を大切にしており、6年次一学期までの評定平均が4.9だったので推薦入試を狙いました。またSF講座にも積極的に参加し、より理解するようにしました。

(3). 大学生活に向けて

大学では情報学について学びます。特にこれからニーズが高まってくるAIについての基礎知識を身につけ、どのように私たちの生活に応用させるかなどを考えていきます。そのためには日々の授業が大切になってくるので、特に数学には気を高めていきたいと考えています。

(4). わが盈進の後輩へのメッセージ

盈進は、私たちの将来を教員たちが一致団結して全力でサポートしてくれます。自分の将来を見据えながら今現在目の前で起こっていることに全力で向き合しましょう。大きく頑張ろうと思わなくても、小さな努力を日をかけてコツコツ積み重ねていけば、その差は埋まります。自分を信じて前進しましょう！

★ 輝く先輩：「思い立ったら友と動く！」

内田 純平 さん / 2022年3月卒

4

水泳部・情報ロボット工学部(キャプテン)

漢検準2級(高1次)・英検2級(高2次)

広島大学 教育学部 第一類 / 府中市立府中小学校出身



水泳部の友と



広島大学 入学式



情報ロボット工学部での様子

(1). 中学時代「学習習慣をつける」

小学校低学年から水泳をずっと続けていて、毎日水泳一色の生活でした。中学になり、勉強は友達と定期試験の得点で盛り上がっていました。中学3年生の終わりくらいから、今のままではだめだなと思い始めて、宿題をその日に終わらせる努力をしていきました。だんだんと勉強をする習慣が付き、高校からの自習や受験勉強にうまくつながりました。

(2). 高校時代「これをやっていた！」

高校2年生になり毎日自習の習慣がつくように、長期休みに入ってから勉強時間を3時間くらい増やしました。コロナが流行り始めた頃なので、タイミング的に水泳から勉強にシフトチェンジできました。規則正しい生活もこの頃から意識的にするようにしていました。

基本的に放課後に残って勉強することと、自分にとって十分な睡眠をとることを意識していました。勉強が予想以上に体力を使うことがわかってきた頃なので、食べることに寝ることに気を配っていました。

(3). 大学受験

友人と一緒に残って勉強できたことが1番の成功の要因です。そして、うまくいったことは、学校の環境を活用できたことです。先生方のフォローを始め、自分の教室や自習スペースなど、集中できる環境で安定して勉強を進めることができました。模試の対策や復習を始めるだけで得点が確実に上がっていったので、はやくに始めてよかったことでした。

(4). 大学生活へ向けて

小学校教諭一種免許状と中学・高等学校一種免許状(社会)の取得を目標としています。基礎的な指導法や、子どもの心理について学びたいです。

(5). 後輩へメッセージ

勉強をしようと思っているなら、すぐ始めてください。「する気はあるけど時間が無い」という人こそスキマ時間を使って勉強してください。部活が終わってから始めるのと、前もって少しずつしておくのでは全く違います。差が開きます。やる気を見せても実力は変わらないので、いかに欲に負けずに勉強ができるかが勝負です。

★ 輝く先輩：「“今”、何のために学習をする？」

後藤 泉稀さん / 2019年3月卒

5

2017年 ヒューマンライツ部 副部長 / 英検・漢検・N検2級(高2次)

早稲田大学 社会科学部 府中市立国府小学校出身

人権作文が法務大臣賞(中1次) 作文が教育映画に(全国上映)



法務大臣賞受賞作文の朗読中(中2)



人権問題で山陽放送の番組に生出演(高3次)



憧れ続けた早稲田大学のキャンパスで

(1). 中学時代 / 「読む・書く・話す力」

中学時代から鍛えてもらった「読む・書く・話す力」は今も確実に生きています。今、与えられているどんなに小さな「読む・書く・話す」機会も大切に、真剣に向き合ってください。大学入試で使えるだけでなく、人とつながるための「生きる力」になります。

盈進独自の英語プログラムに積極的に参加してください。英語は使うことで自信が付き、世界の人々とコミュニケーションを取るのが楽しくなります。

中学時代は、勉強やクラブに打ち込みながらも、友達と全力で遊ぶことも大事だと思います！

(2). 高校時代 / これをやっていた！

とにかく評定平均(5段階評価)を意識し、自分に厳しく、納得するまで、すべての教科を学習していました。

資格取得にも力を入れました。英検はもちろん、漢検やニュース検定にもチャレンジしました。これらは、大学受験の際、評価していただきました。

他校も含め、個性あふれる仲間に恵まれ、平和や人権などをテーマに意見交換をすることで、刺激を受けました。

(3). 大学受験に向けて

受験時期、本当に仲間の存在が、心の支えでした。互いに頼り頼られ、今後もずっとつながってほしいと思う大切な仲間です。周囲の支えに感謝しながら、自分の個性、力を最大限発揮してくださいね。

(4). 大学生活への決意

私も「輝く先輩」であり続けたいと思います。大学では、仲間を増やし、積極的にボランティア活動などに参加します。中1次から学び続けた人権(ハンセン病)問題学習も継続します。地域はもちろん、国際的な舞台に立つために、語学力向上をめざします。

(5). わが盈進の後輩へのメッセージ

「学習し、自分を磨くと、素晴らしい人と出会う可能性は広がる。その出会いは自分がどうしても身動きが取れなくなった時、助けてくれる」。私は今、クラブ活動を通してつながった大切な人のこの言葉を自分の行動の軸にしています。「何のために学習するか」を問い続けながら、私もみなさんに負けずに自分を磨きます。

★ 輝く先輩：「たくさんのお出会いに学んで、吸収してください！」

馬屋原 瑠美さん / 2021年3月卒

6

2019年 ヒューマンライツ部 部長 / 英検準1級(高3次)
2018年「外務省ユース非核特使」ジュネーブ国連へ派遣
早稲田大学 社会科学部 / 福山市立綱引小学校出身



18年4月ジュネーブ欧州国連本部にて



原爆の日特番でNHKの番組に生出演



ヒロコースト記念館を英語でガイド

(1). 中学時代「仲間に学ぶ！仲間と学ぶ！」

盈進は中高一貫校であり、部活動でも先輩と接する機会が多くあります。困ったときは先輩に頼り、学んでください。私も実際クラブの先輩に勉強を教わったり、相談をしていました！

また、盈進独自の多彩なプログラムがたくさんあります。積極的に参加し、何事にも敏感にそして貪欲に、何度失敗しても仲間と共にチャレンジし続けてください！

(2). 高校時代「これをやっていた！」

学習面では常に評定平均を意識して評定5を維持できるように勉強し、分からないところがあれば、納得のいくまで先生に質問しました。

クラブでは、ヒューマンライツ部に所属し、被爆者やハンセン病回復者の方々との出会いをいただき、社会や人はどうあるべきかについて学んできました。

また、県が主催する事業にも多く参加し、世界中の仲間とつながってきました。英語で自分の意見を述べ、ディスカッションすることが当たり前のように行われ、英語は“生き抜く力”として必要不可欠であると実感しました。皆さん、今のうちにたくさん英語を勉強してください！！必ず生きる糧になります！

(3). 大学受験

受験の時、多くの仲間に支えられました。部活、クラス、学年を超えて互いに支え合い、刺激し合い、励まし合った仲間は私のかけがえのない宝物です。仲間の存在の心強さ、ありがたさを改めて実感しました。心の底から感謝しています。これから先も連絡を取り合い、つながり続けたいです。

(4). 大学生活へ向けて

これまでと同様に被爆者やハンセン病回復者、被災者や障がい者など社会的マイノリティーの方々に寄り添い、彼らが少しでも「生きていて良かった」と思える世界を仲間と共につくりたいです。そのためにも、多様なバックグラウンドを持つ学生や教授、様々な人々と出会い、対話を重ね、平和と人権について様々な視点に学び、研究したいです。そして私も“輝く先輩”であり続けられるように皆さんに負けずに努力します！

(5). 後輩へメッセージ

出会いを大切に！学生生活の中で多くの出会いをいただくとおもいます。その出会いが皆さんに尊い学びを与え、成長させ、導いてくれます。だからこそ何事にも丁寧に、全力で取り組んでください。仲間に謙虚に学び、感謝の心を忘れず、学生生活を精一杯過ごしてください！

★ 輝く先輩:「仲間との“出会い”が自分を形作る」

高橋 悠太 さん / 2019年3月卒 / 英検準1級(高3次)

2017年 ヒューマンライツ部 部長 福山市立御幸小学校出身

2017年 外務省「ユース非核特使」ウィーン国連へ派遣

慶應義塾大学 法学部 政治学科

7



17年10月、大切な仲間たちと(盈進感謝祭にて)



17年5月、ウィーン国連にて英語スピーチ



19年2月、慶應義塾大学にて

(1). 中学時代「これだけはやっておく！」

本を読む！ さまざまなジャンルの本を、たくさん読んでください。本は、自分の視野を広げ、思考を深める糧となります。盈進の読書科は、仲間と真剣に本に向き合い、感想もシェアします。そうして他者の感性に触れることで、深く自分を見つめ、社会を捉えることができます。

勉強も、遊びも、何にでも、**全力で挑戦** してください。たくさん失敗もしてください。その経験が必ず生かされる時がきます。

(2). 高校時代「これだけはやっておく！」

「授業こそ基本！」 最も効率的な学習法は、集中して授業に臨み、授業中に理解するように努力することです。理解できないときには、仲間と教え合ったり、先生に聞いたりして、自分の苦手分野と向き合いました。盈進は間違いなく、そのための最適な環境です。

私は、**英語**の学習は特に力を入れました。**英語は生きる力**。英文は、声に出して読みながら、手で書く。教科書の例文は覚えるくらいまで読み込む。英文を覚えた分だけ、英会話の質が高くなります。間違ったっていいんですよ。どんどん間違えればいい！まずは、「話しかけてみる」ことを大切に！その積極性で、英語は必ず上達します！

(3). 大学受験

仲間と助け合う！これに尽きる！ 学年・クラス・クラブ単位で、助け合い、刺激し合い、励まし合います。最後まで、仲間の連携で戦う！私は、受験を通して、仲間とのつながりの強さを再確認しました。これからもずっと、連絡を取り合うであろう、一生の仲間たちです。

(4). 大学生活に向けて

私は、中高時代、ヒューマンライツ部に所属し、被爆者やハンセン病回復者、被災者ら(社会的マイノリティー)と出会い、尊い学びをいただけてきました。大学では、その経験とつながりを活かし、人権・平和について、より深く学び、世界を視野に活動します。社会には、さまざまな意見を持つ人がいますが、異なる意見を持つ人を拒絶するのではなく、まずは**対話**することが大切です。そうして、共通点を探り、共に歩む。その姿勢が私の原点です。

(5). わが盈進の後輩へのメッセージ

出合いを大切に！ 出合いは、自分の世界を広げてくれます。仲間から謙虚に学び、その時々、決して手を抜かず、何ごとにも心を込めて取り組んでください。

★ 輝く先輩：「継続は力なり」

船井 一真さん / 2020年3月卒

8

中学高校サッカー部 / 英検準1級(高3次)

慶応義塾大学 理工学部 学門D 府中市立府中小学校出身



京都外国語大学での交流の様子



LAでのホームステイ先にて



大学の友達との交流

(1). 中学校時代 / 検定にこだわる

中学生のころは、サッカー部に所属し、毎日練習や試合に一生懸命打ち込んでいました。また、勉強面では試験勉強だけでなく、英検や漢検、N検といった資格試験の勉強も積極的に取り組みました。結果として、英検2級・漢検2級・N検2級を中学3年生までに取得しました。感謝祭のクラス展示では、クラスのみんなで放課後に準備をしたりして、結束力を高めることができました。

(2). 高校時代 / クラブとの両立

高校でもサッカー部に所属していたため、毎日練習がありました。加えて毎週塾にも通っていたため、あまり休みがなかったように思います。勉強面では、理系に進んだため数学や理科に力を入れていました。それでも英語力を落とさないために、個数を決めて毎日英単語を電車の中や、休憩時間中に覚えるようにしていました。また、感謝祭や大運動会といった行事では、応援団やクラスの手伝いなどに積極的に参加しました。よい思い出や友達がたくさん作れたので楽しい高校生活でした。

(3). 大学受験に向けて

高校3年生から勉強を始めても間に合わないと思ったので、高校1年生のころから宿題や試験勉強に加えて、自分で買った問題集に取り組んでいました。受験直前期の精神的につらかった時には、友達と励ましあって乗り越えることができました。一緒に勉強できる仲間を持つことは大切です。

(4). 大学生活

大学は今までの義務教育や高校と違った、楽しいことや新しいことに多く出会い、多くのことを体験すると思いますが、しっかり考えて責任を持った行動をとるようにしたいです。

(5). わが盈進の後輩へのメッセージ

盈進では、普通の学校ではできない体験や、質の高い授業を受けることができます。新しい校舎などの良い環境を生かして、あらゆる面において自分の実力を伸ばし、一生の友達を作ってほしいです。

★ 輝く先輩：「日々の積み重ねを大切に！」

9

前田 未由 さん / 2021年3月卒 中高美術部

英検2級(高2次) / 福山市立湯田小学校出身
立教大学 文学部 文学科 フランス文学専修



5年生の感謝祭にて



美術部での活動より



6年球技大会にて

(1). 中学時代「これだけはやっておく！」

部活や習い事で精一杯だと思います。

そんな中でも授業だけは大切にしてください。中学校の基礎が身につけているのといないのとでは高校の勉強の大変さが全然違います。定期試験は机に向かう生活習慣を身につけるためにも丁寧に取り組んでほしいです。

(2). 高校時代「これだけはやっておく！」

先生からも受験について言われることが増え、意識し始めると思います。小テストや定期試験の単語をきちんと覚え、間違えたところは丁寧に復習することが大切です。また、進路のことも視野に入れて評点を落とさないようにしたり、時間がかかる大学調べに早くからとりかかると良いです。

(3). 大学受験

クラスの雰囲気がとても大切です。私は国公立文系コースだったのですが、早くに進路が決まった人もいました。そういう人たちが話しかけてくれたり、教えあったりしおかげで毎日努力できました。支えあえる

クラスを作ってください。また、私はSF講座(補習)を積極的に活用していました。授業よりもっと詳しく学べるので英語も国語も身につくのが早かったです。家で黙々と勉強する人もいれば学校で友達と勉強する人もいます。自分に一番合った勉強方法を見つけてください。

(4). 大学生活へ向けて

私は文学部の中でもヨーロッパに興味があり、大学ではフランス語やフランスの文化・文学・考え方を学びたいと考えています。これからフランスだけでなく、いろんな国の人と関わって違いを理解したいです。まだはっきりと将来の夢が決まっていないので、勉強をする中でゆっくり見つけていきたいです。

(5). 後輩へメッセージ

努力している人を応援でき、周りの人に気を配れる優しい人になってください。夢が決まっている人は夢に向かって頑張ってください。決まってない人は焦らずにいろんな道を探してみてください。きっとみんな大丈夫です！

★ 輝く先輩：「自分の意思を強く持つ！」

10

岡崎 華乃 さん / 2021年3月卒 中高陸上部

同志社大学 グローバルコミュニケーション学部 中国語コース
英検2級(高2次) / 福山市立霞小学校出身



広島県青少年交流団四川省派遣事業

English Tour in Kyoto

English Guide in 広島・福山

(1). 中学時代「これだけはやっておく！」

勉強・部活・学校行事、何事にも全力で！

中学校は、小学校とは違い、英語や数学の授業が始まったり、部活動が始まったりと、新しいことに挑戦することができます。だからこそ様々なことに挑戦して、成功や失敗を経験できると思います。小さなきっかけが自分の進路や夢に繋がることもあります。一つ一つの機会を大事にして、学校生活を送ってください。

(2). 高校時代「これだけはやっておく！」

当たり前のことを当たり前にする！

高校生になると、受験を意識し始める人も増えると思います。成績を伸ばすために必要なことは、日々の授業を理解することです。授業で分からないことがあれば先生に積極的に質問をし、自分の苦手分野を克服しようとする気持ちが大切です。習慣化することで、必ず力はつきます。当たり前ですが、課題なども、期限内に提出することが大切です。

(3). 大学受験

周りへの思いやりと感謝を忘れずに！

受験期は自分の弱い部分と向き合わなくてはならない時期です。そんな時だからこそ仲間からの励ましが

心の支えになります。クラスの最後の1人が合格するまでみんなで勉強するという雰囲気を作ってください。そうすることで仲間との絆も深まるでしょう。

(4). 大学生活へ向けて

私は高校1年次に広島県青少年交流団四川省派遣事業に参加させていただいたことがきっかけで中国に興味を持ちました。そこで、もっと海外の人と関わってみたいと思うようになり、English Tour in KyotoやEnglish Guide in 広島・福山 with KUFS peopleなどの国際交流プログラムに参加し、国籍や年齢が異なる人々との交流でお互いの文化や人々の考えを理解することの大切さを感じました。大学では、高度な語学力を身につけることはもちろん、日中両国についての知識を深めていきます。そして日中両国が友好的な関係を築く架け橋になりたいと考えています。

(5). 後輩へメッセージ

自分の意思を強く持つ！

夢を実現させるためには、学び続けることが大切です。たくさんすることに挑戦し、自分と向き合ってください！

★ 輝く先輩：「英語を通して自分を磨く」

武田真菜さん / 2019年3月卒

広島大学 歯学部 口腔健康科学科

英検 2級(高3次) / 福山市立鞆小学校出身

11



水泳部での活動(大学1年)



入学オリエンテーションキャンプにて①



入学オリエンテーションキャンプにて②

(1). 中学時代

授業は寝ずに真剣に取り組むこと、課題は自力で解くこと、小テストの勉強も全力ですることこだわっていました。毎日勉強する癖をつけることが大切です。

(2). 高校時代

高校に入ったら早く自分の将来を見つめ、目標を決めることが大切です。口腔保健に興味を持ったきっかけは、通院していた歯科医院で、歯科衛生士さんから歯は食べることや話すことなど生活に密接に関わるものだを教えてもらったことです。歯科衛生士として口腔内の健康を管理することでQOLの向上の手助けをしたいと考えました。目標が出来れば日頃の勉強も力が入ります。

(3). 大学受験に向けて

進路を決めるのは難しくて覚悟も必要です。私は家族や先生、友達の支えのおかげで乗り越えることができました。自分自身としっかり向き合い、後悔のない選択をしで欲しいです。

(4). 大学生活について

高校時代英語には苦手意識がありました。大学では英語のみで行う授業もあり、英語を話せることが必要になると感じました。短期留学や留学生との交流を通し、英語力を高めたいと考えていました。実際は、英語は週に2コマ授業があり、毎回200単語と50の文法問題と100問のリスニングという範囲から出題されます。その範囲をしっかりと勉強すること、授業の予習復習はかかさず行っています。また留学生と合同で行う授業では、グループワークの中で意見を交換しパワーポイントにまとめて発表しました。歯学部の全学科合同で行う授業は全て英語で行うことも多く、配られたレジュメを見て分からない単語は調べています。

(5). わが盈進の後輩へのメッセージ

6年間本当にあっという間なので、時間を大切にしましょう。友達と遊んだり、部活に打ち込んだり、勉強したり思いきり楽しんで、悔いのない高校生活を送ってください。

★輝く先輩:「物事はシステムで解決されるべきである」

島谷 倫次 さん / 1999 年 3 月卒

12

2005 年 3 月 島根医科大学卒業
(現:島根大学医学部)

2019 年 9 月～ ロンドン大学衛生熱帯医学大学院
熱帯医学修士課程



ロンドン大学衛生熱帯医学大学院にて



ロンドン ビッグベン前にて

(1). 学生時代

中学再開後の2期生です。高校卒業後は島根大学医学部に進学し、2019年9月からはロンドン大学衛生熱帯医学大学院 熱帯医学修士課程で学びました。世界各国から学生が集い、先生方もその限界での“スーパースター”ばかりです。海外に行かないと経験できない出会いや気づきが沢山ありました。

(2). 医師を志したキッカケ

学生の頃の自分は医療とは何か、医師の仕事は何か良く分かっていませんでした。何となく憧れる、いわゆる、ミーハーな気持ちで医師を志したのだと思います。患者、患者家族、看護師、コメディカル…より多くの人々がハッピーになれるよう働くことが、医師の使命だと思います。

(3). 海外留学 ～英語力を活かして～

私が留学を意識したのは30歳手前でした。英語の試験結果が受験資格に到達せず、何度も受験し続けました。ロンドンでは、英語が殆ど通じず、自分の英語力の無さを痛感しました。英語の勉強は、やってやり過ぎることは絶対にありません！

(4). 盈進生へメッセージ

「物事はシステムで解決されるべきである」という私の好きな話です。第二次世界大戦当時のアメリカ。多少天候が悪くても出撃命令が出され、その結果、墜落事故が絶えなかったそうです。そんな状況を解決すべく、新たなルールが導入されました。パイロットが司令官に飛行機への同乗を指名できるようにしたのです。その後、事故は激減した、と(※)。そこには時間やお金をかけた頑丈な飛行機の開発や、高精度の天候予測プログラムは必要ない・・・上司の理不尽な指示に翻弄される多くの社会人の共感を得ると確信して、この話を終わります。多くの場合、個々の能力にはそれ程、差はありません。システムが結果を変える。家だと集中できないから図書館に行く、とか、試験で間違えた問題は徹底的に見直すようにする、とか。それも一つの発明・システムです。自分に合ったシステムを見つけることができれば、ゴールは目の前ですよ！以上、たわいもない話でしたが、後輩たちのご活躍を心よりお祈り申し上げます。

(※) 出典を確認できませんでした。事実かどうか分からない点にご留意ください。また、当然、戦争を賛美する意図もありませんので、悪しからず。

★ 輝く先輩:「自分のやりたいことを明確に！」

内海 孝法さん / 2007年3月卒

13

バレーボール部(中学)・軽音部(高校)

島根大学 医学部 医学科 / バレーボール部・軽音部

2013年4月～ 広島県内病院 小児科医



中高6年間で育んだ友情は、一生もの！



日々小さな命と向き合っています。

(1). 中学時代「これだけはやっておく！」

面倒でも定期試験は真面目に勉強する！私は普段からコツコツと勉強する方ではありませんでしたが、定期試験前は2週間前から勉強を始めていました。当時は定期試験毎に学年内での順位発表があったので、友人と順位を競いながらモチベーションに変えていました。中学校の知識は、高校・大学受験における基礎的な部分です。中学校に築いた基礎力はその後の学習をスムーズにしてくれます。

(2). 高校時代「これだけはやっておく！」

将来やりたいこと、やりたい職業を早めに見つけよう！たとえ有名大学に入れたからといって、理想の(自分のやりたい、やりがいのある)職業に就けるとは限りません。大学はあくまで通過点！その後の人生の方が圧倒的に長いのです。より早い時期に明確な目標を立てることで、自然と自分のやるべきことが見えてくるはずですよ。

(3). 大学時代の生活

医学部は卒業までに最低でも6年かかります。卒業前には医師国家試験が待っています。これに合格すれ

ば、研修医としてやっと医者人生がスタートします。大学時代は、自分のやりたいことができる自由な時間が多くあり、自立して行動できる貴重な時間です。

(4). 現在の仕事のやりがい

研修医を終え、現在は小児科医として仕事をしています。特にここ数年は新生児科で働いています。ドラマコウノトリでも出てきた「NICU(新生児集中治療室)」というところですよ。500gにも満たない未熟児の赤ちゃんや、生まれながらに心臓や他の臓器に問題を抱えた赤ちゃんたちに日々向き合っています。とても小さかった赤ちゃんが、大きくなって元気に退院していく姿を見るのが一番のやりがいです。(2013年当時)

(5). わが盈進の後輩へのメッセージ

友人たちは、一緒に受験を乗り越えた戦友でもあり、良きライバルです。周りの仲間が自分を成長させてくれます！友人と切磋琢磨し、後輩のみんなの一人でも多くが、成長してくれることを願っています。

★ 輝く先輩：「今、夢中になっていることが将来に繋がる」

錦織 寛さん /2005年3月卒

14

中高美術部/英検2級/TOEIC 900点/府中市立国府小学校出身

早稲田大学 国際教養学部/2010年4月～ 総合電機メーカー



卒業式 大隈講堂前にて



自社で製造した車両と(イギリスにて)



現地工場の同僚と(イギリスにて)

(1). 高校時代

高校二年生の修学旅行で訪れたグアムで初めて英語を話す機会がありました。うまく言葉が出ずショックを受けたことを覚えています。コミュニケーションが取れなかった自分が悔しくて、より一層勉強に励みました。英語に関する挫折は多々ありますが、高校時代に好きだった英語との付き合いは続いており、今は世界中の人たちと英語を使って仕事をしています。

苦手だった数学にも高校三年生になってから真剣に向き合いました。具体的には一つの参考書を繰り返し何度も何度も解くことで自信をつけました。最終的に受験でも満足のいく点数を取ることが出来、苦手なことにストイックに向き合って克服することが出来た非常に良い成功体験となりました。

(2). 大学時代

私の学生時代の財産としては、イタリアへの留学、まちおこしのボランティア活動、映画・読書に没頭出来た事の三つが大きかったです。新しいことにチャレンジして、今でも交流の続くかけがえのない友人とも出会う事が出来ました。

(3). 現在の仕事について

大学時代に、留学先のイタリアで日本の新幹線のニュースを見ました。日本が世界に誇る製造業や生活を支えるインフラ関係で、グローバルな舞台で活躍出来るような社会人になりたいと思い、現在の会社の鉄道事業の調達部を志望しました。入社してからは鉄道車両の製造に携わっており、安心・安全な鉄道車両を納期通り顧客に納める為に、取引先・社内との関係部署と一丸となって取り組んでいます。特に新型車両を無事に出荷することが出来た時は達成感を感じます。またイギリスの新規工場立ち上げの際には、1年間現地に赴任しました。コミュニケーション含めて大変なことも多かったですが日本で学んだ知識・スキルを活かして貢献する事が出来ました。

(4). わが盈進の後輩へのメッセージ

思い返してみると、高校生の時に夢中になっていたことが、今の仕事・生活に繋がっています。どんなことでも良いので、色んなことに挑戦し、夢中になれることを見つけて下さい。それに一生懸命取り組むことで、自然と道が開けます。

★ 輝く先輩:「やりたいことをやれるように！」

井上 拓弥さん / 2010年3月卒

15

バスケットボール部(中学)生徒会(高校)

岡山大学 法学部 法学科 / 神戸大学法科大学院

2017年12月～ 検事任官



2009年度卒業式にて6年D組の生徒・保護者とともに



検事として、正しい判断をするための準備は怠らない

(1). 中学時代「これだけはやっておく！」

学校での生活を大切に！

中学では、定期試験、宿題、クラブ活動など学校での生活を大切にしましょう。また、挨拶をして、感謝や謝罪の言葉を伝えられるようになりましょう。

社会に出ると、様々な人とコミュニケーションを取ることになります。そこで、挨拶ができない人、感謝や謝罪できない人は、周りから信頼してもらえません。また、社会では、期限までに仕事を完成させるよう求められます。期限が過ぎたり、仕事の完成度が低かったりすることは許されません。

(2). 高校時代「これだけはやっておく！」

将来やりたいことをみつけよう！

高校に入ると、進路の選択をします。そのため、自分がどんなことをしたいのかを考えてください。私は、法曹の仕事に就きたかったので、迷うことなく文系を選びました。将来を考えると、その仕事に就くにはどのような苦勞をしなければいけないのか、ということ調べてみてください。自分がその苦勞をしてもその仕事に就きたいか、ということを考えてみてください。苦勞してでもなりたいと思った道が、皆さんにとって一番良い進路になると思います。

(3). 大学、大学院時代 司法試験に見事合格！

大学4年生からは司法試験の勉強が中心になりました。それまでは、サークルやアルバイトなどが中心でした。司法試験に向けて猛勉強し、合格することができました。司法試験に合格すると、弁護士、検事任官、裁判官の進路を選択することができます。

(4). 現在の仕事のやりがい

被害者や被疑者、被告人の人生を左右する決定をするにあたっては、悩むことも多いです。ですが、私は、被疑者、被害者の話を聞き、真実を追求することにやりがいを感じています。そして、常に私をサポートしてくれる立会事務官に対して、感謝しています。立会事務官と達成感を共有できたときは、とてもうれしいです。

(5). わが盈進の後輩へのメッセージ

私は、縁あって、検事という仕事をしていますが、この仕事に就いて本当によかったです。この仕事に就けたのも「司法試験に合格して、法曹の仕事に就きたい」という自分の気持ちに向き合い続けてきたからです。皆さんにも、ぜひ、「自分のやりたい仕事」に就いてほしいですし、「自分のやりたい仕事」で自分の力を発揮してほしいです。

★ 輝く先輩：「今、学んでいることが基盤になる」

土居 海斗さん / 2015年3月卒 サッカー一部

16

九州大学工学部大学院卒業 株式会社 ベクトル

英検 2級(高2次) TOEIC(670点) / 福山市立緑丘小学校出身



クラスの友達と(高2)



フットサル県リーグ公式戦(16番)



アメリカ マンハッタンブリッジにて

(1). 高校時代

私は高校生活が最もやるべきことが多く、忙しい3年間でした。大きくは勉強・部活・友達との時間の3つですが、どれも大切に全てを完璧にこなすことは非常に難しいです。私も忙しい毎日を言い訳に、自分で決めたはずの目標から逃げていた時期もあり、少し後悔もあります。しかし、やりきったことに関しては大きな自信と財産になっています。

(2). 大学受験に向けて

受験時期、本当に仲間の存在が、心の支えでした。互いに頼り頼られ、今後もずっとつながってほしいと思う大切な仲間です。周囲の支えに感謝しながら、自分の個性、力を最大限発揮してくださいね。

私は多くの先生方に助けていただきました。盈進は生徒思いの優しい先生ばかりで、必ず力になってくれます。そして、「強い気持ち」を持って頑張ってください！

(3). 大学で学んでいること 研究内容

構造物・土・水に関する力学などの土木に関連する事柄を中心に学んでいます。現在の研究室では経済学を土木に絡めて研究を行っています。大学の授業では、専門以外の事も学ぶことで幅広い知識を身につけることができました。高校時代に学んだ数学や物理等は当たり前のように使っており、高校の勉強の大切さを実感しました。

(4). 大学生生活

大学は人生の夏休みとよく言いますが、その通りです。自分で好きに使える時間が多く、無駄にするのも大きく変わるのも自分次第です。社会人になる前の大きなターニングポイントになっています。

(5). わが盈進の後輩へのメッセージ

中・高の友達は一生の友達です。卒業後も遊び、支え合い続ける仲間を大切にしてください。そして、そんな仲間と共に過ごす中、高の生活は一生の財産になります。仲間と共に、悔いのない生活を送ってください！！



建築士：青山周平さん
東京大学大学院 創成科学



会社員：櫻井遼太さん
京都大学 工学部



弁護士：有木康訓さん
慶應義塾大学 法科大学院



Jリーガー：瀬川和樹さん
国土館大学 体育学部

EISHIN GAKUEN
Since 1904



創立者 藤井曹太郎先生

建学の精神「実学の体得」…社会に貢献できる人になる



医師：高田萌々さん
高知大学 医学部 医学科



旅行会社：松岡未紗さん
岡山大学 農学部



看護師：土居若菜さん
県立広島大学 看護学科



JR 西日本：宮本浩史さん
(西日本旅客鉄道株式会社)

仲間とともに、目標に向かって、希望の進路！夢を叶えよう！

輝く先輩！

制作：2022年4月1日 発行：学校法人 盈進学園 盈進中学高等学校（複写を禁ずる）